

# 12議席 公約実現へ パワーアップ



## 日本共産党名古屋市議団

後列左から 青木ともこ(西区) 柴田民雄(昭和区) さはしあこ(緑区) 江上博之(中川区) 岡田ゆき子(北区) 山口清明(港区)  
前列左から 高橋ゆうすけ(南区) 西山あさみ(中区) 田口一登(天白区) くれまつ順子(守山区) 藤井ひろき(中村区) さいとう愛子(名東区)

5議席から12議席へと前進した日本共産党市議団は、6月議会本会議に4人の新人議員が質問に立ち、市民の願い実現、暮らし最優先の市政へと奮闘しました。

6月議会  
初質問

### 国民健康保険料

#### 広域化でも保険料は市が決定

柴田民雄議員

柴田民雄議員は、国民健康保険の都道府県化について質問。都道府県化によって保険料の値上げが心配されますが、保険料の決定や減免制度の実施は市町村の役割であることを確認させ、保険料負担の軽減のために「国や県にしっかりものをいう」との市長答弁を引き出しました。

### ブラックバイト&企業

#### 市長も賛成 繁華街での若者相談

西山あさみ議員

市議会最年少、25歳の西山あさみ議員が、ブラック企業から身を守るために、「若者が集まる場所で、ラフな服装での相談会を開きましょう」と提案すると、河村市長は「賛成です」。そこで西山議員が、「市長も、私と一緒に繁華街でブラック企業に苦しむ若者の声を聞く行動を始めてみませんか」と促すと、議場がどっとわきました。



最年少質問

地元企業に就職した若者の奨学金返還を支援する制度の実施も求めました。

# 市議会に新風

### マイナンバー制度

#### 情報流出を危惧するなら延期を

藤井ひろき議員

全体のトップバッターで登壇したのは、藤井ひろき議員。マイナンバー法の施行に伴う個人情報保護条例などの改正について、「年金情報の大量流出によって、マイナンバー制度の前提が崩れた。個人情報をしっかり保護できるのか」と質すと、河村市長は「マイナンバーは時代に逆行した制度。国に延期を申し入れる」と答弁。だったら、マイナンバーに関わる条例改正も延期すべきだと追及しました。

### 無謀なリニア計画

#### 技術過信が重大事故につながる

青木ともこ議員

リニア計画が、沿線住民の不安を置き去りにして進められていることを告発したのは、青木ともこ議員です。「住民への説明責任を誠実に果たそうとしない」R東海にしっかりものを言え」と詰め寄ると、河村市長も「誠実に丁寧に説明して、と申しあげました」と答えざるをえませんでした。他党議員から、「共産党らしい質問だ」と声が上がりました。

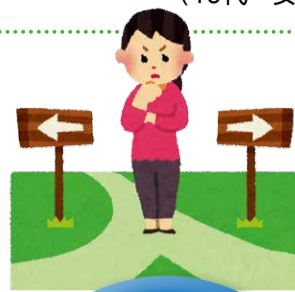


昔のままの木造復元以外に道はないと決めつけ、税金をそそぎこむのは許せない。  
(60代・男性)

日本共産党は市民の声を無視して天守閣木造復元などを推進する河村市長を厳しく批判し、暮らしを守る提案を行いました。

給料が上がらない中で、子どもが多いと医療費や給食費など負担が大変です。  
(40代・女性)

# 今やるべきはどっち？



## 天守閣木造復元 400億円

河村市長が熱中する名古屋城天守閣の木造復元。市議会経済水道委員会で岡田ゆき子議員は、「市民の暮らしが厳しい時に、400億円と

## 学校給食費無料化 40億円

「義務教育は無償」といいますが、文房具や卒業アルバム、遠足代、部活動費、給食費などに公立小中学校9年間で約300万円(H24年文科省調査)

### 耐震対策と改修を

岡田ゆき子議員

もいわれる巨額の費用をつぎ込めば、福祉や暮らしが犠牲にされる」と追及しました。

「木造復元以外の可能性を排除するものではない」——文化庁があらためて示した見解です。「天守再建は木造復元しかない」という前提が崩れました。

現在の天守閣は少なくとも40年はもちます。当面は耐震対策と改修で長寿命化をはかり、どのように再建するかは、将来の市民の議論にゆだねるべきです。



### 「泣かせる提案」という市長 それなら第3子からすぐ実施を

「まずは2億円でできる第3子からの無料化を」という提案に河村市長は「泣かせる提案」と答弁していました。くれまつ議員の追及に



「義務教育は無償、拡大していくことは必要」と河村市長は答えました。

### 義務教育は無償で

くれまつ順子議員

## 「戦争法案」阻止へ 議会でも街頭でも 日本共産党



平和と暮らしを守ろうと呼びかける市議団(7月14日)

## 市政懇談会を開催 参加者から要望・意見続々

市政懇談会を7月上旬に開催し、議会本会議での質問や委員会での審議状況を報告しました。会場から寄せられた教育や生活、政治についてのご要望もふまえ、暮らし最優先の市政に転換するため共産党市議団は尽力していきます。



会場いっぱいの参加者で熱気あふれる市政懇談会(7月10日)。

## 市内各地で共同の運動を

戦争法案阻止にむけ、市内各地で宣伝や集会、デモが行われています。12人の市会議員もその先頭にたって奮闘しています。

なんとしても戦争法案を廃案においこむため皆さんと力を合わせ議会でも街頭でも全力でがんばります。

## 市議会に意見書案を提案

日本共産党名古屋市議団は、6月議会で「戦争法案」に関する意見書案を提出し、各会派に共同を呼びかけましたが一致できませんでした。

各会派の態度(2015年6月議会)	共産	自民	民主	公明	減税
「安保法制」を国民合意のないまま強行しないよう求める意見書(案)	○	●	○	●	●

議会運営委員会理事会での態度です。○=賛成 ●=反対。